

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や地震、水害等の災害訓練を行い、夜間想定を含め状況に応じた判断が出来るようになっていく。	(1)的確な状況判断ができる。 (2)災害、火災発生時には迅速に避難誘導が出来る。	・職員全員が(日中、夜間、火災発生場所、災害種類等)状況に応じた判断をし、避難に対する知識や行動を身につける。 ・職員と利用者さんが一緒になって、火災、災害に応じた訓練を月に一度は実施し対策を考える。	12ヶ月
2	17	ご本人とご家族が「その時」まず何を必要としているかを見極め、要望等に耳を傾け関係づくりに努めていく。	(1)ご本人、ご家族が必要とされる思いを見極め実現する。 (2)お互いに話しやすい雰囲気作りをする	・ご家族の来所時には日頃の様子を伝える等、コミュニケーションを図る。 ・取り組み状況を職員相互で確認する。	12ヶ月
3	36	ご利用者一人一人の人格を尊重し、親しい仲にも節度ある言葉掛けや対応が出来るようになっていく。	(1)思いやりのある言葉遣いを心掛ける。 (2)一人一人の思いを大切にし、傾聴する。	・差別のない平等な目線を持つ。 ・その人を思いながらの言葉掛けをする。 ・言葉に隠された思いや、言葉に出来ない時の思いを知る努力をする。 ・適切でない言葉や行動があれば、職員が互いに声を掛け合い見直しをしていく。	12ヶ月
4	11	職員の中で知識のレベル差があり、指示待ちの職員を作ってしまった。	(1)全職員が共に知識の向上を目指す。 (2)職員の自主性を育てていく。	・内・外部研修に積極的に参加する。 ・ミーティングで話しやすい雰囲気作りをする。 ・ミーティングでは一人一言は自主的に話す。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。